

石垣市農業委員会の農業委員候補者推薦及び応募の状況について

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第9条第2項及び同法施行規則（昭和26年農林水産省令第23号）第6条第1項の規定により、次のとおり公表する。

令和8年7月15日

3 一般応募者 7 人			(うち認定農業者数2人)			
No.		氏名	性別	職業	農業経営の状況	応募の理由
1	応募	兵頭 英行	男	会社員		現在担当している業務の一環として事業承継の啓発に取り組んでいますが、現役世代の高齢化と後継者不足による耕作放棄地の拡大、身内以外への農地の貸借が進まないことなど、個々の事業承継だけでなく地域農業の衰退につながる課題が多いと懸念しています。 そこで、身内以外の第三者承継も視野に入れ、後継者や新規参入者への農地幹旋・利用調整に取り組み、新規就農支援や事業承継による産地の継承と優良農地の保全に関わりたいと考えています。 そのためにも、農業委員として現場に入り、石垣市や関係機関、地域の農業者や地主とともに、農地利用の促進と地域農業の発展に貢献したく応募いたします。
2	応募	當銘 敏秀	男	農業	パイナップル 17ha 従事日数300日	18期農業委員を経ていろいろ学んできたが、まだ地域や他の農業者に貢献するには程遠く、もう一度立候補し学びを更に深め、多くの人に還元したいと思います。
3	応募	池原 吉剋	男	農業	さとうきび 6ha 農業従事日数300日	私は石垣市において約五十年にわたり、さとうきび栽培に従事し、地域の気候・土壌の特性を踏まえた農地管理と安定的な営農に努めてまいりました。 また、これまで農業委員としての職務を経験し、農地の適正利用に関する審査、相談対応、地域の課題把握等に携わってまいりました。現場の実情を踏まえつつ、公平・中立の立場を堅持し、地域農業の健全な発展に寄与してきたものと自負しております。 さらに、多面的機能支払活動においては地区代表として、農道・水路の維持管理、共同作業の調整等を担い、地域農地の保全に主体的に取り組んでおります。加えて、石垣島土地改良区の理事を四十年間務め、農業基盤整備や水利管理に深く関わってきたことで、地域農業の現状と課題に精通しております。 これらの経験を通じて培った知識と実務能力を生かし、今後も農業委員として農地の適正利用の推進、地域農業の振興、そして次世代への継承に尽力する所存です。 地域の声に真摯に耳を傾け、石垣市農業の未来に貢献できるよう誠実に職務を遂行してまいります。
4	応募	石垣 信治	男	農業	さとうきび 2.8ha 農業従事日数250日 農業所得100万円	農業委員として、農地の利活用を行える立場で、農業振興・農業発展に関わりたい。
5	応募	岡村 康	男	農業	営農年数：7年（研修期間含む） 島らっきょう他 35a さとうきび 39a 農業従事日数300日	農業委員として1期目を務める中で、「石垣市島らっきょうの会」の設立や新規就農者の支援や知人や地域の方々の農地問題の対応を行ってまいりました。これまでに得た知識と経験を次期委員に引き継ぎ、また今後も委員として支援や対応を継続し、石垣市農業委員会の強化と地域農業の発展に清りたいと考えております。 また、開発が活発な石垣市において、農地保全と地域発展のバランスを適切に判断し、持続可能な農業の振興に貢献したいと考えて応募いたします。
6	応募	上地 和雄	男	無職 (元農家)		登野城地区において、農村儀礼や農家の人々とのつながりが深く、又地域の行事やスポーツにおいても責任者として、皆様方の世話をしていました。 今年、家庭園芸に切り替えるに、地域の方々との、特に農家の皆様のコミュニケーションを高めて、農業委員の勤務が円滑にできるよう頑張りたいと思っています。
7	応募	砂川 拓也	男	農業	営農年数：22年 年間従事日数：300日 葉たばこ：350a 野菜：50a	石垣市の主産業である農業の経営環境整備とさらなる農業界の発展に資する為、応募いたします。担い手の確保にむけた施策の展開と農業を柱とした石垣市の関係人口の獲得をし、より基盤の強い地域づくりを目指し活動します。